

北海道手をつなぐ育成会 げっぽう

第789号

昭和39年3月13日第三種郵便物認可第10号(毎月1日発行・定価一部10円会費を含む)
●発行日—令和5年10月1日
●発行所—社団法人北海道手をつなぐ育成会
〒060-0002 札幌市中央区
北2条西7丁目かでの2・7(4F)
電話 011-251-0855
FAX 011-251-0804
Eメール doikusei@air.ocn.ne.jp
●発行人—佐藤春光
印刷所 (株)北海道機関紙印刷所



の後は育成会・法人に
長年貢献された方々、

9月2日(日)、名寄市民文化センターを会場とした記念式典には上川総合振興局長 竹沢様、名寄市長 加藤様をはじめ、議会、商工会、学校、他法人等、各分野から、多くのご来賓、そして、名寄市はもとより全道各地から200名を超える方々が出席されました。

得、21年、グループホームの開設、26年には「社会福祉法人名寄陽だまりの会 陽だまり」を設立しています。



「自立」から「自律」をテーマに 「共に働き、共に生きる」未来めざって

名寄市手をつなぐ育成会、現在の「名寄心と手をつなぐ育成会」は、昭和38年7月、会員15名により、道内地区育成会としては、14番目に誕生しました。その後、平成9年、共同作業所「陽だまり」を開設、14年「本人部会」の設立、同19年には「NPO法人格」を取得、

また、永年勤続された利用者さんが表彰され、会場からも拍手が贈られました。その後、「記念講演会」が開催され、千葉大学大学院(元農水相 農林水産政策研究所 企画広報室長)「吉田行郷教授」による「農福連携のこれまでとこれから」北海道での農福連携の展開を考える」と題したお話が続きました。

すでに「陽だまり」では「農福連携」を運営の柱に位置付け、様々な取り組みを展開しています。『地域に根ざし、多くの方々を手をつなぎ、学びを深めながら未来に立ち向かう』そうした想いを形にしたような式典、講演会でした。

また、会場を「ホテル藤花」に移しての『懇親会』では当事者の皆さんが主役。「本人会活動」や、今の気持ちを綴った作品発表、この夏、地域の賞を総なめにしたという仮装盆踊りの衣装紹介等が続き、ラストは参加者全員による圧巻の大合唱、「希望の歌(交響曲第9番)」。会場は「笑いと拍手と涙」に包まれました。



下多寄生活介護「陽だまり」

小林 健太

ぼくはさいしょ「陽だまり」にはいる前は人見知りかはげしくて、小さかったころから泣き虫で、いじめられてそんないやなことがありました。それで自分を信じて、小学校・中学校・高校生活を学び、頑張ってきました。

ぼくはいやな思いをしなくて、また、自分を変えたくて美深こうとうようご学校に入学しました。高校生の頃は、まだ不安だったりよう生活にもなれなくて、友達もできませんでした。そつぎようして「陽だまり」に入り、さいしょはオーロラしよくどうでしよつき洗いを楽しくやっていました。今は、下多寄の生活介護「陽だまり」で、ごみ袋のふくろづめをし、たくさんの方々とたのしくやっています。

ぼくのしょうらいやってみたいことは、ごみぶくろのはこに入れることです。

ぼくは、自分が好きですし、前向きにがんばってきたいと思っています。人見知りをのりこえ人づきあいふかめていきたいと思っています。父さん・母さんがぼくをうんでくれたこと、そして、ぼくを愛してかわいがってくれるから、今のぼくがいます。父さんと母さんが大好きです。

風化させてはならない

安永健太さん死亡事件…

2007年9月25日、当時25歳だった安永健太さんは、自転車に乗って障がい者作業所から自宅に帰る途中、不審者と間違われ、警察官から後ろ両手錠をかけられ、5人もの警察官にうつぶせで取り押さえられて突然亡くなってしまいました。

健太さんには中程度の知的障がいに伴う自閉症スペクトラム障がいがあり、コミュニケーションが難しいという特性がありました。



びっくりしてパニックになった健太さんを警察官は「アーウー」としか言葉を発しない「精神錯乱者」だとし、誰一人、障がいがあることに気づきませんでした。

取り押さえた警察官は、いったん不起訴処分となりましたが、健太さんが死んでしまった原因を知りたいという一心で、家族は警察官に対し、刑事裁判を要求（府審判請求）し、裁判が開始されました。しかし、無罪という結果となりました。（2012年9月18日最高裁決定）また、家族は真相究明のため佐賀県警に対して民事裁判も起こしましたが佐賀県の責任は認められないまま、裁判は終了しました。

本年8月、「P&A いしかり」*が主催する「安永健太さん死亡事件を共に考える集い」が石狩市を会場に開催されました。続く9月にも札幌市において、自閉症児者や知的障がい児者を持つ親の会「NPO法人 ダンディNライオン」の皆さんによって同様の取り組みが実施されています。

「集い」では最初にドキュメンタリー映画「いつもの帰り道で」安永健太さんの死がといかけるものゝが上映されました。改めて、健太さんのような事件は、日本全国どこでも起こりうることに。事件を振り返るお父さんの素朴な語り口に、むしろ深い哀しみと強い憤りが伝わってきます。また、映画の中では、東京都手をつなぐ育成会会長（現、全育連会長）の佐々木桃子氏がインタビューに答えており、事件の重要性、今後の取り組みの大切を伝えていきます。

第2部では「健太さんの会」事務局長の辻川弁護士による講演です。事件や裁判の詳しい経緯と共に、現行の「警察官職務執行法（警察官の活動内容について定める法律）」の問題を指摘しています。国連も2022年9月、我が国に対し「精神錯乱」等の侮蔑的な用語及び、差別的な法規制を廃止するよう勧告しています。



●「集い」で寄せられた感想の一部を紹介します。

・警職法の見直しはもとより、一人でも多くの方に障がいのことを知っていただくことが大切だと思いました。亡くなる前、複数の警察官に取り押さえられた健太さんはどんなに怖かったでしょう。我が息子の姿を重ね合わせるというたまたまれない、悔しくてやりきれない気持ちになります。

・障がい者の特性を分かっていただける努力が必要ではないかと感じた研修会でした。福祉以外の立場の方、市民の方にも障がいの理解についての周知を定期的に継続的に地道に行っていく必要を感じました。

*「P&A」とはP（プロテクション・権利擁護）&A（アドボカシー・代弁）のことです。現在も障がい児・者が地域で暮らす上では、依然として様々な生きづらさがあります。知的障がいや自閉症の方々が、物事の理解や、表現することが苦手なために「不審者」に間違えられたり「犯罪者」にされたり、逆にトラブルに巻き込まれ、被害者になることもあります。「P&A」は地域の中に彼らの良き理解者・サポーターを広げる活動をしています。（げっぼう769号）

*「P&A いしかり」は、石狩市手をつなぐ育成会・石狩市障がい者支援センター保護者会・はるにれの里石狩障がい者支援センターの3団体で構成されています。（げっぼう777号）



2024 北海道 手をっなく育成会 カレンダー

販売予約受付中！



裏面の注文書にご記入の上、FAX か郵送で
ご注文ください。団体の方は、各育成会や
事業所で取りまとめてご注文ください。

A 壁掛けカレンダー
1,200円

B 卓上カレンダー
600円

- カレンダーを30部以上ご購入で、希望される方には『団体名シール』を30枚以上無料で
お付けいたします。会員様宛や利用者様宛、各所に配布される際にご利用ください。
- 11月30日(木)まで申込受け付けます。

※原材料や送料の価格高騰により、今年度よりカレンダーの価格を変更しております。

2024 北海道手をつなぐ育成会カレンダー注文書

FAX番号 011-251-0804

種 類	単 価	冊 数	団体名シール		金 額
			希望有無	枚 数	
A. 壁掛けカレンダー	1,200円		有 ・ 無		
B. 卓上カレンダー	600円		有 ・ 無		
合 計					

※団体名シールは、カレンダー30部以上ご購入で、希望される方に無料でお付けします。
ご希望の有無と、必要枚数をご記入ください。(申込み締切り:11/30(木)必着)

☆カレンダーのお届け先をご記入ください。

お届け先 住 所	〒 ー
お届け先 氏 名	
電話番号	() ー
備 考 (連絡事項)	

☆お支払方法…カレンダー発送時、郵便振込用紙を同封いたします。
(振込手数料はお客様ご負担になります)

☆今後のサービス向上のため、ご意見・ご感想・ご要望などをお聞かせください。

お問い合わせ

北海道手をつなぐ育成会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階

電話…011-251-0855 FAX…011-251-0804

第3回理事会 終了報告

小樽大会の成功を力に 次へのステップを！

9月12日(火)かでの2・7をホスト会場に本年5月の総会以後、現在までの諸活動を振り返り、今後の方向性を議論、育成会役員の共通理解を目的とする理事会が開催されました。(ハイブリット方式)

特に8月6日「第68回全道大会小樽大会」「第29回本人大会」については《思い出観光》や、《チャレンジド》等を加え、従来の大会内容に近い形で、多くの参加者を得て、成功裏に終えたことに高い評価をいただきました。



現地実行委員会の光増実行委員長をはじめ、本理事会で「終了報告」をいただいた事務局の大洞さん、そして、後志ブロックの奮闘に理事会として、惜しみない拍手が贈られました。

また、これらの成果を今後の活動に生かして行くことを確認し、予定した議案を全て承認、理事会を終了しました。

なお、この度は理事会を開会する前に「理事研修会」を実施しました。テーマの一つは、地区育成会からの活動報告。今回は札幌市育成会が取り



組んだ「親なきあと」の活動の一つ、『合同墓の建立』についてです。TVHの取材を受け、特別に編集された番組のVTRを見ながら長江会長(札幌市育成会)よりお話をいただきました。



もう一つは「虐待」をテーマに、冒頭で「恵庭市における経済的虐待が疑われる事案」について、すでに放映されている、HTBの特別番組を視聴しました。

続いて、現在「にしおこっぺ福祉会」の外部理事として支援を続ける光増理事より「なぜ障がい者虐待はなくならないのか? 障がい者虐待を0に!」と題するお話をいただきました。

会議は、ちょうど札幌近郊を襲ったゲリラ豪雨と重なり、JRが一時不通になるなど、お帰りに難儀をされた役員の方がいらつしました。この日、遠くは北見、帯広、中富良野等からお越しをいただきました。心から感謝を申し上げます。

地域福祉セミナー

地域で安心して暮らせるために

9月8日(金)新ひだか町公民館を会場に「特定非営利活動法人 静内耕生舎」と「新ひだか町手をつなぐ育成会」が共催



する標記のセミナーが開催されました。開会にあたって、ご来賓を代表し、新ひだか町長大野様より次のようなご挨拶

がありました。

「本町も様々な課題を抱えています。それらを解決するためには、人と人とのつながり、互いの理解が大切です。竹田所長さんが毎年企画されるこのセミナー、本日は福祉分野のトップランナー、お二人よりお話を聞きできると伺っています。時間はかかるかもしれませんが、本日のテーマ『どんな人も地域で安心して暮らせるよう』に皆さんと共に頑張っていきたいと思います。今日はご苦勞様でした。」(概要)



講師には「歩みを止めることなく歩き続けましょう。」北海道育成会の取り組みから」と題し、道育成会会長の「佐藤春光氏」、また、「住みなれた街で笑っていたい」と題して、社会福祉法人 NIKORI 統括施設長を務める「山崎千恵子氏」です。

山崎氏は「その昔、道育成会の創設者の一人である、谷口憲郎先生が名付け親となった「札幌新川寮」(通勤寮)での勤務がスタートでした。」と自己紹介。会場参加者60名、Zoom参加者を含めると100名を超える方々が熱心に聞き入っていました。

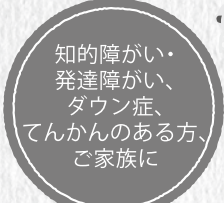


今後の予定

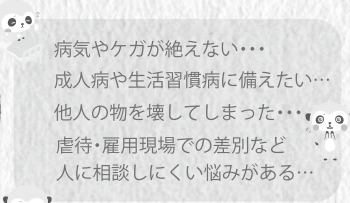
10月22日(日)

本人の会全道交流会

「ひろげようみんなのわい帯広」



知的障がい・発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に



病氣やケガが絶えない…
成人病や生活習慣病に備えたい…
他人の物を壊してしまった…
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある…

障がいのある方とご家族へ

ぜんちの

あんしん保険

少額短期健康組合保険（特約付）2019年創設

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの

こども傷害保険

権利保護補償付傷害保険 2019年創設

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

このようなお困り事に心当たりがある方に…

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら



このようにお困り事に心当たりがある方に…

0120-322-150

平日9時～17時（土・日・祝・年末年始を除く）
URL: <http://www.z-kyosai.com/>

取扱代理店（資料請求・その他お問い合わせ）

有限会社オフィスブレイン
〒060-0032
北海道札幌市中央区北2条東3丁目2番地 札幌セントラルビル2階
TEL: 011-207-2522 FAX: 011-207-2523

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

【2020年1月作成 19-T06633】

弁護士が全面的にサポート

知的障がい児者・自閉症児者の生活サポは

家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
- 就労に関する相談支援
- 権利擁護に関する相談支援

の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための病氣やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事者事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

主な補償内容

病氣やケガで入院したとき 入院給付金	病気で死亡したとき 疾病葬祭費用保険金 ※プランによって補償します	虐待・逮捕・勾留に対応するとき 弁護士費用等補償 ※プランによって補償します
ケガをしたとき 死亡・後遺障害・入院・通院・手術・各保険金 (地震・噴火・津波によるケガも対象)	賠償責任を負ったとき 個人賠償責任保険金	就労中に他人にケガをさせたり物を壊してしまったとき 職業従事者事故対応費用補償 ※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

株式会社 ジェイアイシー 北海道支店
〒060-0042 札幌市中央区大通西13丁目4番地102 レジディア大通公園2F
TEL: 011-221-7009 FAX: 011-221-1704
受付時間: 午前9時～午後5時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社
<https://www.aig.co.jp/sonpo>

札幌支店
〒060-0003 札幌市中央区北3条西4-1-1 日本生命札幌ビル17F
TEL: 011-204-7510
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご入会のお問合せはこちら

北海道知的障害児者生活サポート協会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かのり2・7 4階
北海道手をつなぐ育成会内
TEL: 011-251-0855 FAX: 011-251-0804
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

2021年12月現在の内容です。(D-005642 2023-03)

『どんな障がいがあっても、地域で普通に暮らしたい』

障がい者の願いを実現することが事業所協議会の目的です。私たちは、『経営』と『志』の統一を目指しています。体力のある事業所も体力のない事業所も助け合います。あなたの事業所の入会を待っています。

北海道手をつなぐ育成会 事業所協議会

〒060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目 かのり2・7 (4F)
電話(011)251-0855/FAX(011)251-0804
E-mail: doikusei@air.ocn.ne.jp

★会員事業所紹介★

三笠市ななかまど共同作業所 (地域活動支援センター)

〒068-2143 三笠市幌内北星町14番地
電話・FAX (01267)2-2324

★主な作業

- ☆正月しめ飾り
- ☆木工、手芸作品
- ☆畑作（野菜）

木工、手芸作品は道内道の駅第1号の「道の駅三笠」に展示、販売しています。

利用者が、明るく元気に心を込めて作業し、地域の人に声をかけてもらえるよう活動しています。

